

# 絆

## 清水はやと ニュースレター KI-ZU-NA

さいたま市長  
清水はやと  
2021(令和3)年5月号



【プロフィール】 昭和37年3月生まれ。日本大学法学部卒業。(公財)松下政経塾卒業(第7期生)。衆議院議員公設第一秘書、埼玉県議員(見沼区)2期を経て、平成21年さいたま市長選に初当選。平成25年、得票を大きく伸ばして再選。平成29年、3選を果たす(現在3期目)。著書に『2010年霞ヶ関物語』(二期出版)、『犯罪のない安全なまちをつくろう』(共著/埼玉新聞社)、『さいたま市未来想像図』『スポーツで日本一笑顔あふれるまち』『もっと身近に、もっとしあわせに』『子どもが輝く絆で結ばれたまち』『人と人を絆で結ぶスマートシティ』(埼玉新聞社)などがある。さいたま市社会福祉協議会会長、指定都市市長会副会長ほか。平成25年「マニフェスト大賞 首長グランプリ」受賞。

### 新型コロナを乗り越えよう!

#### 市民とともに希望へ

さいたま市は約133万の人口を擁し、成長力、財政の健全性、幸福度において、政令指定都市のトップクラスに成長しています。そして今年、誕生20周年を迎えることができました。

その歴史の半分以上、12年にわたって、私は市長として、市民の皆さんとともに汗をかき、地域や市全体の課題解決に取り組む、多くの実績につながりました。私はこの節目に、さいたま市を「ONE TEAM AM」にするべく、「市民憲章」や「市民の日」の制定、新しい目標である総合振興計画づくりに取り組みました。

懸案だった市役所本庁舎は、2030年を目途に、さいたま新都心地区への移転を目指します。現庁舎跡地には、県都である文教都市・浦和にふさわしい拠点整備を行います。加えて、大宮駅周辺の商業という強みを活かして、2つの都心(大宮・さいたま新都心+浦和)の一体性をより高め、4つの副都心との連携をシンカさせる考えを表明しました。

持続可能な都市へ——市民・事業者・大学の皆さんとともに、新しい時代の幕開けを迎え、歩みを進めたいと思います。

#### 「生命を守る」最優先 皆さんと心を一つに

新型コロナウイルス感染症の猛威は、依然として収束が見通せません。私はこれまで、市民の皆さんの「生命を守る」を最優先に、市民の「生活を守る」、地域の「経済を守る」を大きな柱に据えて、総額2135.5億円を超える大規模な予算を編成し、感染対策を進めてきました。

県内主要都市や首都圏の政令指定都市と比較すると、重症化率などの指標は低い水準で踏みとどまっています。医療従事者、福祉関係者をはじめ市民一人ひとりのご協力あつての結果だと思っています。本当にありがとうございます。

ワクチン接種が始まりましたが、新型コロナとの闘いは、これからも続きます。私たち行政も全力で対策強化に努めます。市民の皆さんと心を一つにして、新型コロナを乗り越えていかなければなりません。引き続き、ご協力をお願いします。

## 市民とともに、新型コロナと闘う



ワクチン接種に向けた訓練を行いました

大野知事と街頭でマスク着用を呼びかけました

医療・PCR検査体制などについて、各種メディアで情報発信しています

新しい観戦スタイルを模索しています

時短営業などへの理解と協力をいただきました

■新型コロナウイルス感染状況(首都圏主要都市の比較)

自治体名(人口)	重症化率(重症者数/現病者数)	人口10万人当たりの死者数	人口10万人当たりの新規報告者数
さいたま市(1,324,589人)	0.8%	5.6人	16.1人
川口市(607,373人)	0.0%	10.0人	15.8人
越谷市(345,482人)	-	7.8人	25.8人
川崎市(353,260人)	-	8.8人	6.5人
埼玉県(7,342,684人)	1.8%	9.9人	14.9人
横浜市(3,759,267人)	0.9%	9.4人	11.7人
川崎市(1,521,104人)	2.7%	9.6人	24.0人
相模原市(723,097人)	-	8.0人	11.8人
千葉市(982,429人)	0.0%	8.3人	17.0人

※さいたま市、埼玉県以外のデータは、公表されている報告数及び療養者数をもとに計算した参考値。  
※人口は、令和3年1月1日時点を使用。  
※速報値のため変更される可能性がある。  
※HP公表時期の違いにより、基準日は各自治体で前後する。

### 新型コロナ対策 感染拡大を防ぐ・抑え込む

ワクチン  
接種

4月12日 高齢者施設 開始

5月10日頃 85歳以上予約開始(予定)

※以降、年齢ごとに順次実施 ※4月21日時点

個別接種(病院及び診療所) 270カ所

集団接種(区役所をはじめとする公共施設、民間施設など) 14カ所

市民の「生命」を守る

速やかな情報提供・発信の強化、素早いワクチン接種、PCR検査体制の拡充強化、医療体制の確保・強化

市民の「生活」を守る

ひとり親家庭など生活困窮世帯に対する支援強化、新しい生活様式への転換支援の充実

地域の「経済」を守る

雇用の維持、経営資金の確保、新しい生活様式に対応した経済活動の支援強化、需要創出の支援強化



緊急事態宣言。街頭に立ち外出自粛をお願いしました



飲食店へ出向き、協力をお願いしました



感染防止へ引き続きご協力をお願いします

